

花と緑で旭を元気にするプロジェクト協議会議事録（案）

日 時：平成 26 年 1 月 23 日(木)午後 2 時～2 時 50 分

場 所：飯岡福祉センター 研修室

出 席：戸井(会長)、渡邊(副会長)、小林(監査)、花PJ事務局(企画政策課：小倉、
宮負)、花PJ会計(加藤)、石毛昭夫(石毛園芸)、区長会(向後充、篠田裕治、
小林修)、河田(コープみらい)、NPO光と風(平澤、石井、高橋、仲條、加
藤、前田、増田、近藤、貝田、山口)、船倉、植木(千葉科学大)
オブザーバー佐藤(千葉県) 以上 24名

0. あいさつ

渡邊が議長となり、本日は千葉県環境生活部県民交流・文化課協働連携班の佐藤星矢主事がオブザーバーとして参観することになった旨、挨拶とともに説明があった。

1. 協議会組織について

(a) 専門部会の設置について、原案通り 3 つの部会を置く案が了承された。

1. 3.11いいおか津波を語り継ぐ集い
2. 遊歩道
3. コミュニティ・ガーデン

次の意見交換があった。飯岡区長会の位置付けを明確にするため部会にしたいとの発言に対して、部会は組織でなく活動内容で分けしているから、コミュニティ・ガーデンを担当するとみなせばよいだろうとの意見が出た。戸井会長が区長会を参集して区長へ説明し了解をもとめることになった。まちづくりに力点を置いた部会については、i-Lab. へ打診してみることにした。遊歩道部会と刑部岬自然環境研究会の関係性について質問に対して、花PJ協議会から遊歩道の部会を委嘱する関係にあり、刑部岬研究会が自律的活動できるとの説明があった。

(b) 役員会の設置について

役員会の設置が、原案において石毛昭夫(石毛園芸)をアドバイザーと修正した上で、了承された。

2. チラシについて

事務局より提案、了承された。当面はこのまま用い、4月総会において、再度、確認することにした。

3. 今後の活動について

事務局より、次の連絡があった。

- (a) 3月1日～2日、千葉大園芸学部によるコミュニティ・ガーデン花の植替え作業の予定、仔細が決まり次第、改めて連絡をする。
- (b) 「3・11語り継ぐいいおか津波の集い」を実施するが、仔細は円卓会議での審議を委ねる。
- (c) 花と緑で旭を元気にするプロジェクト協議会の総会を4月に開催する。そのとき、本日の論議を反映するように規約の改正案を審議することになった。

以上 (記録：NPO光と風)